

## 2021年度 自然観察会 実施報告

四日市自然保護推進委員会

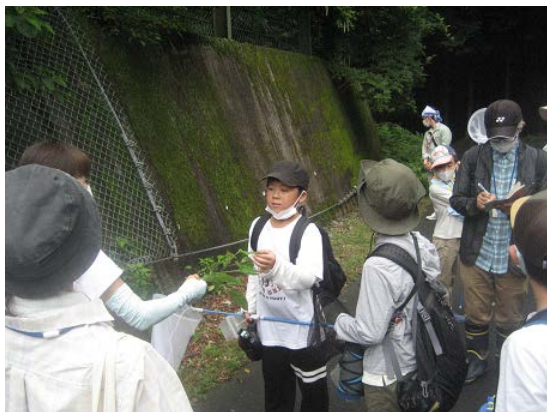
回数	第5回	参加者数	24名	
テーマ	渓谷のいきものと石ころ調査～山の昆虫、花、河原の石～			
実施日	2021年8月4日	天候	晴れ	
場所	宮妻峽			
コース	開会時刻（9：30） A 班：駐車場→カズラ谷登山口→キャンプ場内の散策路 B 班：駐車場→キャンプ場内の散策路→カズラ谷登山口 解散時刻（11：00）			
指導内容など 定員40人の事前申し込み制にて実施。 コロナ対策で参加者を2班に分けて実施。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・8/12～13に見られるペルセウス座流星群についての説明。たくさん見つけるための方法。</li> <li>・岩石の成り立ちを説明。</li> <li>・宮妻峽の地質、岩石、鉱物の説明。</li> <li>・ウワミズザクラの説明（実が食べられる）</li> <li>・カラスザンショウの説明（アゲハ類の食草（食樹））</li> <li>・河原にいるミヤマカワトンボの様子を観察</li> <li>・クサギの葉の臭いを嗅いでもらった。</li> <li>・山一面にヤマザクラが咲いた時の様子を紹介</li> <li>・イワタバコの葉と花の観察。</li> <li>・ジャケツイバラの花と実の説明</li> <li>・カエントケの説明（触ると中毒、コナラなどナラ類の根元に生える）</li> </ul>				
参加者の声など（抜粋） <ul style="list-style-type: none"> <li>・石や植物について教えていただき勉強になりました。</li> <li>・川辺で涼しく活動できた点が良かったです。</li> <li>・色々な虫を見られて楽しかった。</li> <li>・ヒルが怖かった。長靴が良かったかな。</li> </ul>				

### 観察記録（観察・採集・目撃・鳴き声 などの種類）

植物	ウワミズザクラ、カラスザンショウ、オニルリソウ、クサギ、イワタバコ、フクオウソウ、ジャケツイバラ、ゴマギ、アブラチャン、オトギリソウ sp.、ベニバナボロギク、アキノキリンソウ、カナクギノキ、フサザクラ、タキミチャルメルソウ
----	--

昆虫	ミヤマカワトンボ、ヘビトンボ、ミンミンゼミ（鳴き声、殻）、アブラゼミ（鳴き声）、ヒグラシ（鳴き声）、ニイニイゼミ（鳴き声）、カナブン、ヨツボシケシキスイ、ヨツボシオオキシイ、オオスズメバチ、キタキチョウ、カラスアゲハ、クロコノマチョウ、オニヤンマ、シオカラトンボ、オバボタル sp.、ルリモンクチバ（幼虫）、ノコギリカミキリ、オオミズアオ、ハラビロカマキリ、ウラギンシジミ、シンジュサン（幼虫）、アオスジアゲハ、ルリシジミ、カブトムシ、オオセンチョコガネ、ミヤマクワガタ
キノコ、藻類	カエントケ、イシクラゲ
石	砂岩、泥岩、花崗岩、半花崗岩、ホルンフェルス、緑色ひん石、チャート、白雲母、長石、石英
野鳥	イカル、ヤマガラ、アカゲラ、コゲラ、オオルリ、メジロ、ヒヨドリ、キセキレイ、アオゲラ、
天体 (説明のみ)	ペルセウス座流星群
その他	ニホントカゲ、ヤマビル、シマヘビ、タゴガエル、ヤスデ sp.、カジカガエル、サワガニ

クサギの観察



山一面のヤマザクラの紹介



岩石の成り立ちの説明



石の観察

